

OPELO FAQ

1. トラブル（警報音）

1-1_開錠/施錠するたびにきらきら星の音が鳴りだしました。どうしたらいいですか。

【回答】

きらきら星のメロディは電池が消耗しているお知らせです。

★開錠時、『Open/Closeボタン』が赤色に点灯しているかと思えます。こちらも電池消耗のお知らせです。

【対処方法】

早急に新しい電池と交換してください。

電池交換の際は、必ず4本の電池を全て取り外し、Open/Closeボタンを3回押して待機電流を消費してから新しい電池を入れてください。電池交換の際は必ず4本全ての電池を交換してください。

また、使用する電池はメーカー品のアルカリ乾電池をご使用ください。★充電式乾電池は使用しないでください。

もし完全に電池が切れてしまった場合でも、当鍵は非常給電が可能です。

お近くのコンビニ等で006P角型9Vアルカリ乾電池を1本購入し、非常給電端子から給電し、開錠/施錠してください。

非常給電端子に電極を接続し続け、起動キーを押してください。起動キーを押した後、登録済みのICカードをかざしてください。

【マニュアルサイト参考項目】

【取扱説明書】

- 電池交換
- 電池切れ時の開錠方法

1-2_開錠/施錠する際、動作を3回繰り返した後、ピーポーピーポーピーポーという音が鳴りだし、開錠/施錠が出来ません。どうしたらいいですか。

【回答】

デットボルト（鍵）が最後まで『開いていない/閉まっていない』時のお知らせです。

★警報音と同時に『Open/Closeボタン』が赤色に点滅しているかと思えます。

【対処方法】

室内の換気扇が作動していませんか？

換気扇が作動している場合、住戸内の空気が排出され、内外の圧力差によって開錠/施錠に影響が出る場合があります。室内の換気扇を止めることが出来る場合は換気扇を止めた後、再度、開錠/施錠を行ってください。換気扇を止めることが出来ない場合はドアを押したり、引いたり、持ち上げたりしながら開錠/施錠を行ってください。換気扇が作動していない場合、デットボルト部の汚れやドアの建付けによる影響の可能性があります。ドアを押したり、引いたり、持ち上げたりしながら開錠/施錠を行ってください。

上記対処においても開錠/施錠しない場合、速やかに管理会社様に連絡頂けますようお願いいたします。また、開錠/施錠した場合においても、速やかに管理会社様に連絡頂けますようお願いいたします。

【マニュアルサイト参考項目】

【取扱説明書】

- 作動しない時

1-3_突然ピポピポピポという音が鳴り、操作が出来ない状況になりました。どうしたらいいですか？

【回答】

当鍵にはいたずら防止機能があります。ピポピポピポという音はいたずら防止機能が働いたお知らせです。5回連続で開錠/施錠の失敗がなかったでしょうか？
5回連続で開錠/施錠に失敗するといたずら防止機能が働きます。いたずら防止機能が働く際、ピポピポピポという警報音が鳴り、テンキー部分がゆっくりと点滅を繰り返し、5分の間、全ての操作を受け付けない状態になります。

【対処方法】

いたずら防止機能は室内側にある『Open/Close』ボタンを押せば解除することが可能です。
室内側にある『Open/Close』ボタンを押せる状態の場合、『Open/Close』ボタンを押して機能解除してください。
また、室内側の『Open/Close』ボタンを押せない場合でも5分経過すると自動解除されます。
5分経過し、自動解除された後に再度、開錠/施錠を行ってください。
いたずら防止機能解除時にはピロリという音が鳴り、テンキーの点滅が無くなります。

【マニュアルサイト参考項目】

【取扱説明書】

- 基本操作 ご注意！
- いたずら防止機能

1-4_突然、大音量で警報音（ピロピロピロという音）が鳴りました。どうしたらいいですか？

【回答】

当鍵にはバールのこじ開けなど防犯対策のため、100dB以上の大音量で警報音を鳴らす機能を搭載しております。大音量の警報音（ピロピロピロ）は異常開錠機能が働いたお知らせです。
登録済のICカード・スマートフォン・パスワードで開錠すると警報音が止まります。

【対処方法】

当鍵はドアの開閉を感知するセンサーが室内のドア枠についております。
ドア枠からセンサー（灰色の長方形プラスチック部品）が脱落していませんか？

鍵がかかった状態でセンサーが脱落すると、ドアとセンサーが離れ、異常ドア開閉と感知し、大音量で警報音が鳴ります。
センサーが脱落している場合はセンサーを室内のドア枠に取り付けてください。
取付位置は室内側本体の側面についているセンサーに合わせて取り付けてください。
もしくは、換気などのため、ドアを少し開けた状態にしていませんか？
ドアを開けた状態にしていると、本体センサーとドア枠に設置しているセンサーの距離が離れ、異常と判断します。
本体センサーとドア枠センサーの距離は8mm以下になるようにしてください。

【マニュアルサイト参考項目】

【取扱説明書】

- 警報機能
- オートロックを設定する

1-5_物理鍵で開錠した際、突然、大音量で警報音（ピロピロピロという音）が鳴りました。どうしたらいいですか？

【回答】

当鍵にはバールのこじ開けなど防犯対策のため、100dB以上の大音量で警報音を鳴らす機能を搭載しております。大音量の警報音（ピロピロピロ）は異常開錠機能が働いたお知らせです。
登録済のICカード・スマートフォン・パスワードで開錠すると警報音が止まります。

【対処方法】

ドアを開けてから物理鍵を抜いていませんか？

ドアを開けてから物理鍵を抜くと、鍵が抜けるときに機器が施錠と認識する場合があります。

必ず物理鍵を抜いてからドアを開けてください。

また、開錠動作が完了する前にドアを開ける行為や閉まりかけたドアを急に開けたりした場合、異常開錠と判断し、警報が鳴る場合があります。

ドアの開閉は開錠動作が完全に終了した後に行うようにしてください。

【マニュアルサイト参考項目】

【取扱説明書】

- 警報機能